

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年8月30日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年8月30日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

| 番号 | 不適合内容   | グレード  | 発見日   |
|----|---|-------|-------|
| 1  | <p>【免震重要棟危険物地下貯蔵タンクの定期点検時期超過について】<br/>当社社員が免震重要棟危険物地下貯蔵タンクの定期点検を実施したが、前回の点検日から法令で定める点検期日を超過していたことを確認。<br/>当初法令点検期日以内に実施する予定であったが、他作業と調整している間に正規の点検期日を失念したため超過。<br/>なお、点検は実施済みであり異常なしを確認済み。<br/>今後、再発防止対策を検討。</p>                                      | G II  | 8月24日 |
| 2  | <p>【3号機使用済燃料プール内ガレキ撤去他業務における負傷者の発生について】<br/>3号機使用済燃料プール内ガレキ撤去他業務に従事している協力企業作業員が、ガレキ回収装置の解体作業中、留め金具に左手を接触させ親指を負傷。<br/>救急医療室において1針縫合の治療を受けた。<br/>なお、不休災害となっている。<br/>今後、再発防止対策を検討。</p>   | G III | 8月26日 |
| 3  | <p>【モニタリングポストNo.8局舎のダストモニタの停止について】<br/>当社社員がモニタリングポストNo.8局舎のダストモニタの警報の発生を確認。<br/>現場を確認したところ、電源が落ちておりダストモニタが停止していることを確認。<br/>なお、局舎内は他に可搬型のダストモニタが運転中であり、測定結果に異常はなく、ダストモニタの監視について問題なし。<br/>詳細調査を行い、異常が確認されなかったことから、当該ダストモニタを復旧済み。<br/>今後、再発防止対策を検討。</p> | G III | 8月25日 |